

2009年9月

不安の克服

石川 → 修善寺温泉 2泊3日の旅

石川県にお住まいのSさんは75歳。会社の経営者として休みなく働き、引退したら毎月旅行を楽しもうと思っていた矢先に心筋梗塞を患い、心臓のバイパス手術の後、車いすの生活となった。

元々旅行が大好きなSさんは海外も含めて何ヶ所も旅行に出かけられていたが、宿泊先や交通機関のバリアフリー状況が心配で気軽に外出できないようになった。たまに旅行に出られる時にも飛行機かタクシーで、鉄道にはとても乗る気になれない、という状況だった。

そんなSさんから今回オーダーをいただいたのは、静岡県伊豆地方の伊東温泉と修善寺温泉。車いすでも問題なく入れる大浴場、バリアフリールームのある宿泊先と、現地での入浴介助の依頼先を調べ、すぐに手配した。また、地元のものにこだわった食事先もプランに組み込むと同時に、ゆったりのんびりできるよう、観光する場所もできるだけ絞ってスケジュールを作成した。さらには今回、今後のこ

とも考え、約20分だけだが、新幹線の乗車にチャレンジしていただくことにした。

当日は静岡空港からタクシーで静岡駅に到着。早速新幹線に乗ることになり、やや緊張した面持ちのSさん。まずは乗務員さんが改札からホームまで誘導、乗車も手伝ってくださった。全く問題なくスムーズに乗車。何十年ぶりに乗ったせいか興味深く車内を見回して、すぐさまトイレの状況を見に行くSさん。そして問題ないことがわかると、ホッとされた様子で、「なんだかちょっと自信がついたかな…」と、一言。これで電車に乗れるようになり、旅行の幅も広がることを考えると、心からうれしく思う。

入浴に関しては、1日目は伊東温泉、2日目は修善寺温泉のお宿に宿泊し、それぞれ入浴介助は現地のヘルパーさんがしてくださった。それぞれ丁寧にお仕事をしてくださったおかげで危ない場面も全くなく、Sさんも温泉の大浴場をすっかり満喫されていた。

今回の伊豆旅行での一番の収穫は短時間でも新幹線を利用できるとして
 新車椅子にのりながら十数年振りの体験が、今までは飛行機とバスで
 これで旅の中が大きく広がる事が、駅員さん車掌さんの連携により改札口
 より列車の中、車椅子の入れるトイレ等完備しており空港等含め目印と持て掛
 けることができます
 お共障者は旅も楽に30%不安が70%あり排泄等の事でもなく
 事前調査で適応できる施設をリストアップし、温泉でも多量の大浴場
 へ入るとき現地のヘルパーさんの手配もでき、本格的な温泉も体験
 新700番75才の障者でも後期高齢者でも旅行も今の時代はこれほど
 幸せを身にしてみたい
 来年は喜寿にむかいますが、身体がゆるり、安心と安全を提供いただける
 しゃんくさんのホセ旅に、旅を継続したいと思います

担当者コメント

大好きな温泉旅行もなんなく行けるようになり、Sさんも行きたい場所がいくつも出てきたようです。これからも旅行がSさんのリハビリの力となるよう、安心して心から楽しめるプランをご提案していきたいと思っております。



- 介護度** 要介護2
- 年齢** 76歳
- 行先** 静岡県伊豆地方
- 同行** エスコートヘルパー1名

時間	行程
1日目	小松空港に集合 富士山静岡空港に到着 漁師家大次郎丸でご昼食 伊東わかつき別邸にご宿泊
	2日目
3日目	竹林の小径を散策 とっこの湯～修善寺 伊豆・村の駅に到着 うな繁でご昼食 小松空港に到着